

平成29年度 事務事業評価シート

事務事業の概要	事務事業名	保健所運営					所管	健康部 生活衛生課	
	行政計画	事業NO.	—	計画事業名	(行政計画外事業)			事業の開始・終了年度	
	長期総合計画体系	[基本目標]							
		[小 柱]							
	[施策]		[事業開始] 年度						
	根拠法令等	その他	[法令等名]	地域保健法					[終了予定] - 年度
	事業対象	一般区民							
	事業目的	保健所内の業務が円滑に運営され、区民の健康を守るための保健所機能が十分発揮できるように、施設管理や物品等の整備を行う。							
事業内容	(1)保健所庁舎の管理、各種委託、物品の調達 (2)保健所運営協議の開催 (3)生活衛生情報システムの保守管理								
委託の有無	一部委託	委託内容	建物設備維持管理業務、清掃業務、システム保守等						
補助金の有無	なし								
事務事業の実績	種 別	指標の名称	(単位)	目標値 (31年度)	26年度	27年度	28年度		
	活動指標	開庁日数	(日)	244	244	243	243		
	成果指標								
	決算額 (単位：千円)				59,849	56,764	62,008		
	事務事業コスト (単位：千円)	人にかかるコスト (人件費など)			46,376	34,904	43,439		
		物にかかるコスト (物件費・維持補修費)			49,011	42,938	45,376		
		その他のコスト (扶助費・補助費など)			1,868	9,837	7,466		
		総経費			97,255	87,679	96,281		
	財源項目 (単位：千円)	受益者負担額 (使用料・手数料・負担金など)			1,206	1,243	1,272		
		その他特定財源 (国や都の支出金・財産収入など)			1,093	466	1,033		
一般財源 (区負担額)			94,956	85,970	93,976				
前回評価から改善した事項	中央監視装置、自動制御機器における保守部品(センサー、コントローラー等制御盤)について機器更新を行った。								
評価の視点	評価	評価の理由							
	必要性	3	保健所の各種事業を円滑に進め、保健所内他課、庁内各課、関係機関との連携を行っていくためには必要な事業である。						
	効率性	3	建物修繕工事費等のコストは、年ごとに変動するが大きな変化はない。光熱水費については削減に努め、効率化に努めている。						
	手段の適切性	3	保健所の様々な事業について、他課との連携を円滑に行っている。また毎年、保健所運営協議会を開催し、運営及び事業効果について検証を行っている。						
	目的達成度	4	管理・運営および事務処理の継続により、各種事業を円滑に進めている。						
[評価の理由] (区民生活への影響を十分考慮すること)				評価結果	今後の方向性	拡大 改善 維持 縮小 廃止・終了			
保健所の各種事業を円滑に推進していくためには必要な事業であり、今後も維持していく。					維持				